市 | 回覧 | | | | | | | | | | | | | |

男女共同参画宣言都市
八代市シンボルマーク

八代市男女共同参画情報誌

Mi★Rai

みらい　レターver.

＜第２号＞
２０２６．１１．１

市ホームページ
はこちら

今回の内容
・女性に対する暴力をなくす運動について
・「熊本県男女共同参画社会づくり地域リーダー育成事業」研修生の声
・１０代の視点「男女がともに活躍できる社会の実現に必要なことは？」

編集・発行　八代市人権政策課 / TEL 30-1701

女性に対する暴力をなくす運動について

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

暴力は、その対象の性別や加害者・被害者の間柄を問わず、決して許されるものではなく、重大な人権侵害です。特に女性に対する暴力について早急に対応する必要があるとし、国は女性に対する暴力の予防と根絶に向けて、「女性に対する暴力をなくす運動」を毎年実施しています。

パープルリボン運動を知っていますか

パープルリボン運動は、1994年にアメリカで始まった女性に対する暴力根絶を目指す草の根運動です。今では、40カ国以上の国々に広がり、国際的なネットワークに発展しています。

パープル・ライトアップ実施のおしらせ

国の呼びかけにより、運動期間中は、女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなんで、ランドマーク等を紫色にライトアップする、パープル・ライトアップが全国各地で実施されます。

パープル・ライトアップには、あらゆる暴力の根絶を広く呼びかけるとともに、被害者に対して**「ひとりで悩まず、まずは相談をしてください」**というメッセージが込められています。

市では、エコエイトやつしろ（八代市環境センター）で実施します。



▲昨年度の実施の様子
（エコエイトやつしろ）



＼ストップ！DV／
殴る・蹴るだけが暴力ではありません

・精神的暴力
　人前でバカにする
・性的暴力
　性行為を強要する
・経済的暴力
　生活費を渡さない など

◀ 女性に対する暴力をなくす運動
（内閣府ホームページ）

「熊本県男女共同参画社会づくり地域リーダー育成事業」研修生の声

熊本県は、男女共同参画社会づくりを力強く進めることのできる「地域リーダー」を育成するため、専門的な研修を実施しています。

八代市から研修生として選考された３名の方に、県外研修へ向けた思いや、本市の男女共同参画の実現に向けた考えなどを伺いましたのでご紹介します。



渡邊 明さん

国が多額の予算を割いている男女共同参画。今では生活や人権の話とされがちですが、出発点は経済・労働力の問題であったと認識している。県外研修では、八代の経済・人口問題を解決に近づける八代に合った形の男女共同参画を探りたいと考えている。

今回の県外研修では、女性が「やりたい」と思ったことを、性別による固定観念や周りの声にとらわれず、自分らしく挑戦し、好きな仕事で輝ける社会を応援するために、現地での学びやセッションを通して新たな視点を得て、自分自身の価値観や活動をさらに深めたい。その学びを八代市に持ち帰り、女性が自分らしくそして楽しく生きることが、家庭や地域のHAPPYにもつながるまちづくりに活かしていきたい。



安藤 由香さん



馬場 恒朝さん

今回の地震で、支援の現場に多様な視点を取り入れる大切さを実感した。
困っている人の声をもれなくすくい上げるために平時から何ができるかを研修で学び、八代市の安心なまちづくりにつなげたい。

10代の視点 「男女がともに活躍できる社会の実現に必要なことは？」

誰もが自分らしく能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには、どのような取組が必要だと思いますか？ 今回は３人の中高生に意見を聴きました。



（高校１年生）

ワークライフバランスを推進することが必要だと思います。
男女共に育児や仕事を両立し分担し合える環境を整えるといいと思います。



（中学１年生）

男だからや女だからと性別で判断しないで、一人ひとりの能力や希望を尊重することが必要だと思います。



（高校3年生）

女性に比べ、男性の育休取得率はまだ低いと思います。 男性も育児に参加するために、男性の育休取得を義務化すること。それを実現するためには、周囲の応援する雰囲気作りが必要だと思います。

LGBTQ 「自分らしさ」を大切にできる社会の実現をめざして

性というのは「男性」「女性」だけではなく、一人ひとり違った性のあり方が存在します。

もしあなたが、LGBTをはじめとする性的少数者に「出会ったことがない」と思っているとしたら、身近に性的少数者はいないのではなく、言えない・言わないといった、様々な思いや事情を抱えているかもしれません。

性の多様性が理解されること、特別扱いではなくて自然な配慮ができる社会になれば、一人ひとりが「ありのまま」に暮らせるようになります。

▼八代市役所のトイレ表示



いろんなマークがあると誰でも使いやすいね！

「男女共同参画社会」とは、男女が互いに人権を尊重し、「女性」や「男性」というイメージにあてはめてしまうことなく一人ひとりが持っている個性や能力を十分に発揮できる豊かな社会のことです。